

記入例

様式第1号(第5条関係)

令和〇年〇月〇日

宇城市長 末松 直洋 様

代表者住所 (宇城市〇〇町△△××番地)
団体名 (〇〇保存会、〇〇区など)
代表者役職名 (会長、代表、行政区長など)
代表者氏名 (〇〇 △△)
電話連絡先 (日中に連絡の取れる番号)

令和7年度宇城市文化財保存事業費補助金交付申請書

令和7年度において、下記の事業を実施したいので、宇城市補助金等交付規則第5条の規定により関係書類を添えて申請します。

記

1 文化財の名称

例：大坪貝塚 竹崎季長の墓 国越古墳 浄水寺跡 など

2 事業目的

例：市指定文化財□□の景観維持のため、除草・清掃作業を行い、地元が率先して管理を行う。

3 交付を受けようとする補助金の額

金

円

※補助対象経費の1/2、千円未満切捨、上限額有り（詳細については別添要綱を参照のこと）

添付書類

- 1 事業計画書
- 2 当該収支予算書

事業計画書

1 本事業の目的

例：市指定文化財□□及び周辺の景観維持のため、除草・清掃作業を行う。また、地元が率先して管理作業を行うことで、地域に残る文化財を後世に引き継いでいく。

2 事業の内容及び経費の配分

(単位:円)

区 分	明 細	金 額
草刈り、清掃作業 (時給単価○円、1回あたり○人で○時間作業し、年○回の実施を予定)	作業員謝礼 (○人×○時間×○円)×○回	○○
草刈り機借用料	1回あたり○円	○○
作業用具購入	ほうき、熊手、鎌、軍手、ごみ袋	○○
燃料代	草刈り機用燃料	○○
事務費	写真現像代	○○
合 計	本年度予算の合計額と一致	○○

※飲食費や供養費(お花代等)は補助対象経費に含まれませんので、ご注意ください。

※記入内容の訂正をする場合は、修正液は使用せず、見え消しのうえ訂正印をお願いいたします。

3 その他参考事項

様式第3号(第5条関係)

補助金申請額と一致

収 支 予 算 書

収 入

(単位：円)

種 別	本年度予算額	前年度予算額	比 較		備 考
			増	減	
市補助金	〇〇				
区負担金 (※)	〇〇				
計					

※補助金以外の収入を記入

支 出

(単位：円)

種 別	本年度予算額	前年度予算額	比 較		備 考
			増	減	
作業員謝礼	〇〇				(〇人×〇時間×〇円)× 3回
草刈り機	〇〇				〇〇円
作業用具 購入	〇〇				ほうき、熊手、鎌 軍手、ごみ袋
燃料代	〇〇				
写真現像代	〇〇				
計	〇〇				

収入合計・事業計画経費合計と一致

※日常の維持管理に係る作業員謝礼については、宇城市会計年度任用職員単価表の軽作業員時給単価(1,141円)を補助対象経費の算出上限とさせていただきます。

※この内容はあくまで例です。丸写しはせず、実際に行われる事業内容、予算内容をご記入下さい。